



第55号
令和元年5月15日

むらかみ

市議会だより



第1回定例会

| | |
|--------------------------|----------|
| 施政方針・予算への「代表質問」… | 2~3ページ |
| 市政を問う!!9人が一般質問 …… | 4~9ページ |
| 委員会の審査報告…………… | 10~12ページ |
| 議決結果…………… | 13~14ページ |
| 議会改革調査研究特別委員会 中間報告 …… | 15ページ |
| 議会基本条例改正(案)のパブリックコメント …… | 16ページ |
| 高校生と議会の懇談会…………… | 17ページ |
| 全国森林環境税創設促進議員連盟の取り組み …… | 18ページ |
| 閉会中事務調査…………… | 19ページ |
| インタビュー…………… | 20ページ |

市民の宝 輝く瞳

山北そらいろ保育園 開園式

山北にじいろ保育園と山北おおぞら保育園が統合して開園した「山北そらいろ保育園」。

4月3日の初めての入園式では、全園児一人一人の名前が呼ばれると大きな声で元気に返事をする子どもたちの姿に、お父さんやお母さんから笑顔があふれる式典となりました。

お友達と一緒にたくさん遊んで多くを学び、健やかに成長してくれることを楽しみにしています。

31年度施政方針・予算を代表質問

選択と集中



31年度の予算規模は、一般会計総額で325億6千万円。持続可能な行財政運営のために事務事業の見直しを行った結果、前年度を17億1千万円下回りました。

3月定例会では、この新年度の施政方針・予算案に対し、各会派からの「代表質問」が行われました。質疑応答の時間は、会派の所属人数によって配分されます。

※質疑の原稿は、質問者が作成したものを掲載しています。

驚ヶ集会

防災・減災への取り組みを



板垣 一徳 議員

問 豪雨や大地震など自然災害が多発している。広大な面積を有する本市では、年次計画を立て、防災・減災対策に取り組むべきでないか。

答 これまでの政策を拡充しながら、まずはインフラ部分を、そして市民の防災への意識付けの両建てで、計画的に取り組んでいく。

問 いつ発生するか分からない自然災害への対応に、財政調整基金の積み増しを図るべきだが、どのくらいの額が必要と考えているのか。

答 災害の状態によっては国の支援が得られる場合もあるが、緊急的に基金を取り崩すことになる。災害や緊急な対応に備えるため、20億円程度は必要と考える。

(質問時間 54分)

清流会

就業意欲の向上へ施策を



平山 耕 議員

問 新村上総合病院の開院予定は来年10月の予定だが、厚生労働省の新指標「医師偏在指標」による医師充足状況は、新潟県が全国46位である。新病院での医師確保の見通しは。

答 厚生労働省からは2036年度までの医師偏在の解消が示されているが、それでは遅い。目の前の医療確保に向け、新病院の医師確保・診療科の内容、下越医療圏における基幹病院という役割を踏まえ、5年、10年といった区切りで取り組みたい。

問 米の販路拡大について、輸出に取り組む大規模農家が本市にもいるが、市は支援できないか。

答 2農協等と需要拡大・販路拡大に一層努めていきたい。

(質問時間 47分)

将来を見据えて

新政村上

新病院へのアクセス道路



長谷川 孝 議員

問 来秋開院する村上総合病院のアクセス道路として、新病院から三面集落前へ16mの市道緑町松山線が建設中である。そこに県道岩船港線松山バイパスの七湊方面が開院に合わせ供用開始となる。松山側は開院後の建設となるが、どこにつながるのか。

答 瀬波温泉トンネルの信号から約100m緑町側の国道345号につながるようになる。

問 医学生修学資金貸与制度について、31年度修学生の応募が現時点で2人いるが、貸与する人数は。

答 市のために将来医師となる修学生を確実に確保することが大切であることから、貸与人数を1人とした。

(質問時間 47分)

高志会

健全な財政運営を



小杉 武仁 議員

問 地方交付税に依存した厳しい財政運営であるが、予算編成の留意点を伺う。

答 投資的事業が増加傾向だが、多方面から財政健全化に向けて予算を編成した。自主財源が減少する中において、過去の事業を効果的に活用しながら聖域なき見直しを行い、市政を運営していきたい。

問 今後の財政健全化における改善策について、自主財源の維持向上や新たな財源確保に向けた具体的な取り組みは。

答 地域が将来にわたって持続可能なまちづくりを進めて行く上で、今後有利な補助金等を有効に活用していきたいが、ふるさと村上応援寄附金も大きな自主財源となるので取り組みを強化したい。

(質問時間 34分)

日本共産党

暮らしに希望が持てるか



稲葉 久美子 議員

問 大学等の高等教育を修了したら村上に戻って来てもらえるための施策は。

答 高校生は、受験や就職活動を通じて人生に目的を見出していく。将来設計においてその選択は日々変化するが、ここで生まれ、育ち、教育を受けてきたことは揺るぎない。故郷への誇りの意識付けが大切であると思う。

問 本市での就職を希望するUターン者について、働く場がないと言われるが対応は。

答 定年退職を迎えて第二の人生を故郷で過ごしたいが、働き口がないのか、自分に合った職がないのかによっても異なる。今ある本市の産業の連携やICT化も含めて検証したい。

(質問時間 34分)

市政クラブ

休日の遊び場を整備せよ



小杉 和也 議員

問 春先の仕事創出として効果のある住宅リフォーム事業が31年度事業に掲載がないが。

答 住環境整備や、年度替わりの経済停滞を招かないよう、30年度補正予算で対応した。

問 休日などに親子で遊べる場所はどうか確保するのか。

答 いわふねJCからも要望があり、閉校する神納東小学校を子育て施設としたい。

問 滝矢川の整備は予算1100万円。どのような工事が。

答 危険箇所である平林神社付近のカートの所を整備する。

問 高速のりあいタクシーの乗降場所に、新たに新潟市民病院を追加したが、どういった経緯からか。

答 利用者のアンケートを基に病院の玄関近くに設定した。

(質問時間 34分)

市政を問う!!

9人が
一般質問

一般質問 (1)

2月22日・25日の2日間の日程で行われた一般質問に9人の議員が登壇しました。

質問および答弁の要旨を質問順に掲載します。

一般質問の原稿は、質問者が作成したものを掲載しています。

1 河村幸雄 議員 **5**

1. 観光・交流・産業（食・文化・歴史）の発信及び地域の活性化への取組について
2. 若者と共に町の活性化を目指す人材育成について
3. 新皇后雅子様のお祝いについて

4 稲葉久美子 議員 **6**

1. 就学援助のクラブ活動費支給について
2. 給食費無料化について
3. 健康寿命の延伸対策と国民健康保険税引下げについて
4. 村上総合病院の医師不足と移転新築に伴う近隣の道路事情について

7 渡辺 昌 議員 **8**

1. 市民協働のまちづくりについて
2. 人事行政について

8 木村貞雄 議員 **8**

1. 家庭教育と人口減少について
2. 財政問題について

2 尾形修平 議員 **5**

1. 本市における職員体制と今後の見通しについて
2. 市の介護施設等の整備と今後の在り方について

5 川村敏晴 議員 **7**

1. プレミアム付き商品券補助事業の今後の計画について
2. 地域おこし協力隊の今後の推進体制について
3. スケートパークの竣工を祝う「こけらおとし」の計画について
4. 市内体育施設の整備計画について

9 山田 勉 議員 **9**

1. 市長の市政運営について
2. 火災情報の発報について
3. インフルエンザへの対応について

3 長谷川孝 議員 **6**

1. 公共施設跡地利活用の業務委託について
2. 村上駅東西連絡通路の必要性について

6 鈴木好彦 議員 **7**

1. 人口減少問題について
2. スケートパークの運営について
3. 環境衛生基金について

一般質問とは？

一般質問は、議員が市長や教育長など市当局に対し、広く市政についての報告、説明を求めるものです。
定例会ごとに行われ、質問順は抽選で決定しています。

※紙面の都合で質疑内容の一部を掲載しています。詳しくは、中央図書館に備え付けの会議録や、市ホームページから本会議の録画中継をご覧ください。

村上の魅力を最大限に発信



河村 幸雄 議員

問 村上市、新潟市による「地域活性化連携協定」の締結により、今後の方針は。

答 文化、芸能、食に関する取り組みに対し、市民団体が相互連携を図り、両市行政が協調して市民団体への支援を行うことで、両市の魅力を向上させ、幅広く発信していきたい。また、第一弾として3月1日から7日までの間、新潟市のNEXT21内に本市のひな人形を展示し、町屋の人形さま巡りのPRや観光パンフレットを設置することとしている。

問 村上市と大洗町による「友好都市協定」により、みなとオアシス大洗と越後岩船の連携と交流推進は。

答 昨年、大洗町で開催された「大洗あんこう祭」で



茨城県大洗町との交流推進を

は約13万人が来場し、本市のPRを行い、地酒や鮭などがあつという間に品切れとなる大盛況であった。本年、岩船港利用促進協議会が同町を視察訪問し、先進事例や課題について意見交換を行った。

問 第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会の開催概要は。

答 本市は全日本健康マージャン交流大会を開催。また城下町としての歴史文化や町屋・寺社・日本庭園の発信について協議を進めている。

問 デステイネーションキャンペーンでの本市の取り組みは。

答 本市の観光の強みである「食」に加え、鮭の時期と重なることから、村上の鮭の歴史を軸としたい。

介護施設の老朽化対策は

問 市の通所介護施設の老朽化が進んでおり、改修等が必要な時期に来ていると思うが、今後の計画は。

答 通所介護施設は、市内に20施設あり、そのうち本市で運営しているものが8施設ある。いずれの施設も破損・故障等が発生した場合は、その都度、必要な修繕や改修を行っているが、老朽化が著しい施設もあることから、民間で経営している施設も含め、全20施設の利用実態や市民のニーズ等を精査しながら、本市の介護施設の存続・廃止を含めて運営計画を検討していく。



破損が著しい瀬波すみれ荘



尾形 修平 議員

問 市の8施設のうち、7施設は社会福祉協議会に指定管理をお願いしているが、その期限が33年3月までとなっている。指定管理者としても市の計画が決まらないことには、職員採用や今後の組織体制のあり方が定まらない状況にある。早急に整備計画の策定が必要と考えるが。

答 速やかに計画の策定を進め、指定管理者と協議を行いたい。

問 市の施設で指定管理をお願いしている施設はどのくらいあるのか。

答 市長部局で8施設、教育委員会部局で51施設、計132施設である。

問 アウトソーシングをしようとして、任せつきりになっているのではないかと感じているが。

答 指定管理者にお願いしている施設であっても公の施設であることに変わりない。今後も機会を捉えて積極的に意見交換を行いたい。

駅東西連絡通路の必要性

問 来年10月の村上総合病院開院後の村上駅利用者と東口周辺の通院住民の利便性を考えると、駅東西連絡通路の優先順位は非常に高いと思うが、整備に向けた考えを伺う。

答 村上総合病院開院後は駅の利用者、東側周辺の通院住民にとって重要な施設になることは認識している。現在、市では病院開院後に併せ、周辺からのアクセス向上を図るため病院移転新築周辺道路整備事業を実施しており、県では松山バイパスの整備を最優先で進めている。「村上駅周辺まちづくりプラン（基本構想）」



新村上総合病院周辺道路アクセス整備



長谷川 孝 議員

では、連絡通路の整備は駅の橋上化と併せて検討することとしており、JR東日本と意見交換を行うとともに、国土交通省と県に対し、施設整備にあたり利用できる国の補助制度や支援制度について打ち合わせを行っている。引き続き、関係機関への要望と市財政状況も勘案しつつ、事業化に向け準備を進めていく。

問 昨年完成した中条駅の駅橋上化・連絡通路は18億5千万円の費用がかかった。村上駅は、既存の駅構内の地下通路を活用する等で費用を抑えて、橋上駅でなく、地下東西連絡通路が建設できないか。

答 JR東日本では、線路を跨ぐ連絡通路については駅橋上化でなければならぬとのことである。軌道を跨ぐ連絡通路は安価にできないものが国土交通省への要望を含め、国県、JR東日本との連携に努めていく。

国保税率は複数年ごとの改定

問 31年度の国民健康保険税は、県の仮算定では値上げになっている。値上げは行わず、一般会計からの繰り入れで国保税を減税できないか。

答 1月に示された標準保険料率は、保険給付費が伸びていることなどから現行保険税率を上回り、1世帯1万4千円の増額である。県は毎年変動するが、本市の保険税率は保険給付費や被保険者の状況などを見据え、複数年ごとの改定としたため、31年度は昨年度引き下げた税率を据え置いた。財源は、一般会計からの繰り入れでなく、国保財政の運営の中で賄う。

問 村上総合病院の医師不足の現状と夜間診療についての認識は。



稲葉久美子 議員



加齢による体調不良も早期発見、早期治療

答 村上総合病院は、患者数に係る医療レベルを維持するための医師は足りているが、あくまでも非常勤医師を常勤換算したためであり、安心して医療の提供を受けるためには、1人でも多くの常勤医師を確保する必要があると考える。夜間の救急対応についても常勤医師の不足から対応できていない場合もある。新病院開院に向けて厚生連でも必要な医師の確保に努力していると聞いている。

問 加齢による難聴対策は。

答 難聴は他者との交流が不便になることで引きこもりを助長する要因にもなる。出前講座や健康相談等の機会を捉え、早期受診や相談につながるよう周知に努める。

プレミアム商品券の行方

問 地域おこし協力隊の増員は、地域活性も期待できるが、今後の採用計画は。

答 この4年間で15人が採用され、31年度は8人での活躍となるが、このうち1人は新規採用で、30年度末

問 4商工会で強い要望があるプレミアム付き商品券の発行が、31年度予算にならないのはなぜか。

答 経済対策としての効果が薄れてきている。また昨年度、商品券の売れ残りが出たり、取扱登録店の519店のうち353店でしか換金されず、上位20店で6割を占め、波及効果が限定的だった。国では子育て世帯と低所得者向けの発行計画があることから、今後の経済状況を見ながら必要に応じて検討したい。



積極的な活用が期待される市内の体育施設
(写真は村上市スケートパーク)

で退任する2人も本市に定住した。今後も受け入れの環境整備を図り、必要とする地域へ有効に配置できるよう努力する。

問 市内各地区のスポーツ施設は、健康増進や競技力アップなどの目的で積極的に利用されているが、緊急を要する改修箇所も目立っている。市の対処計画は。

答 25年3月に策定した「スポーツ施設整備計画」も策定から6年経過し、社会情勢の変化、利用者数・利用団体・利用形態の変化などから整備計画の見直しと施設全体のあり方の検討を始め、スポーツ団体等との話し合いや調整を図っていききたい。

市民は17億円のスポンサー

問 環境衛生基金について、設置目的に沿った予算化なのか。

答 企業誘致を取り巻く状況は、用地の確保と人手不足が大きな課題となっており、新たな企業誘致よりも、立地済み企業の規模拡大の支援に取り組んでいるところである。

主な施策と成果は、企業設置奨励条例による税制支援や新規雇用促進奨励金により、27年度から現在までの4年間で、9社、63人分の雇用が生まれている。



問 働く場の確保策と成果について伺う。

答 スケートボードの競技人口の拡大や競技力の向上を目的とした教室の開催や、練習の成果を発揮する大会開催を計画している。

また、国際基準の競技施設を有する屋内施設という特殊性を生かし、国内大会や国際大会の開催、強化選手の手合宿等の誘致に取り組む。

本市新卒者の求人数・就職者の推移

単位：人

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|------|--------|--------|--------|
| 求人人数 | 234 | 261 | 221 |
| 就職人数 | 87 | 82 | 66 |

本市新卒者の求人、就職の推移

答 31年度予算編成では、将来に向けて持続可能な行財政運営を確立するため、広く予算全般に活用できる財源を確保し、補助金、起債、基金等を充当できる事業については、一般財源ではなく、特定財源の活用を図っている。

基金についても、今後の見込みを踏まえ有効活用ができ、一般財源からの持ち出しを抑えられる事業への充当を検討していく。

問 スケートパークの新年度の事業計画は。

答 スケートボードの競技人口の拡大や競技力の向上を目的とした教室の開催や、練習の成果を発揮する大会開催を計画している。

まちづくりの推進体制は

問 市民協働のまちづくりを進める上で、今後、まちづくり協議会の在り方が重要になっていくと思うが、協議会の体制や運営に対して行政の果たすべき役割は。

答 各協議会には、取り組みのコーディネーター役を担当する市職員の配置や、地域まちづくり交付金による財政支援を行っている。協議会の自立へのステップアップを図り、今後とも、活動がより一層活性化されるよう支援や協力をしていく。



まちづくりの必要性をテーマに開催された講演会
(塩野町地域まちづくり協議会)



問 本市の地域おこし協力隊の現状や課題への認識は。

答 この4年間に合計15人を受け入れ、現在は9人が任務に取り組んでいる。隊員を受け入れる場合には、制度の趣旨や目的への理解度を高め、サポート体制の充実など地域の受け入れ体制づくりを十分に行っていないかなければならない。全国的にも隊員の確保が難しい状況があり、募集内容や採用時の地域との面談等の改善に努めているところである。

問 2つの地域に集落支援員が配置されているが、今後さらに他の地域に配置する計画はあるか。

答 集落支援員と地域おこし協力隊員、まちづくり協議会が一体となって取り組むことで、市全体に大きな効果が生まれるものと考えている。今後の導入にあたっては、有効な配置についてさらに研究したい。

郷土愛を育む家庭教育を



問 人口減少が進んでいる中において、東京圏への転入超過は15歳から29歳が多い状況である。本市の家庭教育、郷土教育の状況は。

答 家庭教育の民間支援団体等との連携・協働事業として実施し、家庭教育支援の充実に努めている。

学校における郷土教育については、地域の歴史や自然に関心があると回答した児童・生徒の割合が約8割で、地域を愛する心を育むことにつながっているものと考えられる。

問 若い人の働く場の確保が重要であると思うがいかがか。

答 学生とのふれあいトークで多くの意見をいただき、大変重要であると認識している。本市では、企業



地域を担う人材の育成を
(神納中学校1年生 学校田の稲刈り)

設置奨励条例による税制支援や奨励措置により企業進出や市内企業の規模拡大を支援するほか、産業支援プログラム補助金により起業・創業を応援し、産業の振興と雇用の創出に取り組んでいく。

問 市町村合併から10年、合併算定替えによる地方交付税の減少が予想より少なかったようだが、厳しい財政状況の中、有利な過疎債の活用により、財政調整基金へ少しずつでも積み立てていくべきでは。

答 31年度の地方交付税の見込みにおいて、具体的な償還額に対する交付額は示されていないが、可能な時期に可能な額を少しでも財政調整基金に積み立てていきたい。

火災情報の伝達は的確に

問 2月7日午前4時45分頃、坂町地内で火災が発生したとの情報が発報されたため、火災発生場所と思われる場所に向かったが、発

生場所が分からなかった。火災発生場所については、市民にも分かりやすいように行政区名を伝えたいと思うが、今後の対応について伺う。

答 市長就任以来、人口減少問題を最重要課題として掲げ、病児保育施設の開設など子育て世帯を応援する



山田 勉 議員



消防本部の司令室

とともに将来を担う人材の育成のための施策を積極的に展開してきた。併せて、産業支援や賑わいづくり、まちづくりへの支援などに取り組んできた。今後も、「やさしさ」の輝きに満ちた笑顔のまち村上」の実現に向け、多方面から取り組んでいく。

答 市民の皆さまにインフルエンザに関する情報を提供し、適切に対応していただくように啓発に努めている。

問 インフルエンザへの対応について、国の示す警報基準である30を大幅に超えているが、村上市の対応について伺う。

答 2月7日の坂町地内の火災発生時の放送内容に不備があり、付帯情報が放送されなかった。今後も迅速かつ確実な情報伝達が行われるように適切かつ有効な運用に努めていく。

議会中継はパソコン・スマートフォンで



村上市議会では、インターネットで議会中継の動画配信を行っています。

本会議当日は生中継、録画中継は、本会議終了後概ね5日後（土、日曜日、祝日を除く）からご覧いただくことができます。

ご家庭などでお気軽にご覧ください。



村上市議会ホームページ
<http://www.city.murakami.lg.jp/site/shigikai/>



クリック!!

天皇陛下御即位三十年を奉祝

村上市議会では、天皇陛下御即位三十年をお祝いした「賀詞」を、3月定例会最終日に全会一致で決議しました。

天皇陛下御即位三十年を祝す賀詞に関する決議

賀詞

天皇陛下におかせられましたは、御即位三十年をお迎えになられましたことは、市民ひとしく慶賀にたえないところであります。

ここに村上市議会は市民を代表して、天皇皇后両陛下の益々のご健勝と皇室の弥栄をお祈りするとともに、謹んでお祝いを申し上げます。

平成31年3月14日

村上市議会

委員会の審査報告

◎は委員長
○は副委員長

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報特別委員会で作成したものを掲載しています。

総務文教常任 委員会所管分

◎鈴木いせ子 ○小杉 武仁
鈴木 好彦 小杉 和也
板垣 一徳 佐藤 重陽

◆損害賠償の額を決定し和解
することについて(国道7

号勝木地内における公用車
による交通死亡事故)

問 事故が起きてから和解に
至るまで、相手方への対応は。

答 ご遺族の意向に沿った形
で訪問し、全国市有物件災害
共済会の職員も交え、誠意を
もって話し合いを進めました。

◆村上市体育施設条例の一部
を改正する条例制定につい
て

問 荒川温水プールの今後は。
答 改修は行わず解体予定で
す。時期は、隣接する荒川総

合体育館の改修予定もあるの
で、一緒に計画します。

30年度一般会計補正予算

・国庫支出金

問 小川小学校の多目的ル
ム改修工事は補助対象でな
ったようですが、対象になっ

た経緯は。

答 当初は対象から外れてい
ましたが、学校統合に関係す
ることから補助対象になりま
した。

31年度一般会計予算

【歳入】

・地方消費税交付金

問 前年度より約6%予算が
減額していますが。

答 地方消費税交付金は、人
口と従業員数割の案分で交付
されるため、人口減少により

相対的に減額したものです。

・繰越金

問 財政調整基金について、
繰り入れた後の残高は。

答 繰入れ状況により変わ
りますが、最終的に10億8千万
円超になる見込みです。

・使用料及び手数料

問 スケートパークの利用者
数の見込みは。

答 年間で、個人が約1万人、
団体等の占用は、アリーナが
15回程度、その他施設が11
5回程度を見込んでいます。

スケートパークの運営は

【歳入】

・総務費

問 支所費は、どの支所も約
10%減となっておりますが、市
民サービスへの影響は。

答 歳入見込みが厳しい状況
で、30年7月にプロジェクト
チームを立ち上げて細かな検
討を行い、市民に直接影響の
ない事務費的な部分を見直す
ことよって、市民サービス
に比べられるように予算編成
を行いました。

・消費税

問 消費税全体で前年度比約
25%減になっていますが、市
民の安全は確保できますか。

答 30年度は消防団ポンプ自
動車2台、高規格救急自動車
を更新したもので、工事費等
も精査してこの予算となりま
した。災害対応は十分可能で
あり、避難所運営も高齢者に
負担がないようにしていきたい
と考えています。

・教育費

問 小学校費以外の予算が総
じて大きく減額していますが。

答 ハード事業が落ち着いた
のが大きな要因です。また、
事務事業や施設整備の見直し
を行い、必要最小限度の修繕
計画にしました。

問 スケートパークの運営体
制は。

答 生涯学習課スポーツ推進
室の職員6人で行う予定です。

31年度特別会計予算

◆土地取得特別会計

問 土地取得2力所の内容は。
答 朝日まほろばICCのアク



村上市スケートパーク
(左側：ストリート、右側：パーク)

セス道路については、地権者
24人、71筆、8590・76㎡
で、3960万円。また、都
市計画道路南中央線について
は、田2筆、1件の所有者で、
単価は30年度1㎡当たり81
00円で、496万円を予算
計上しました。

◆条例制定 1件

◆条例改正 6件

◆市有財産の譲与 1件

30年度特別会計補正予算

◆情報通信事業特別会計

31年度特別会計予算

◆情報通信事業特別会計

以上を中心に審査しました。

市民厚生常任 委員会所管分

◎渡辺 昌 ○河村 幸雄
尾形 修平 大滝 国吉
平山 耕 稲葉久美子
木村 貞雄 長谷川 孝

◆村上市長寿祝金等支給条例

制定について

問 長寿祝金の対象となる年齢の人数は。

答 30年度では、88歳が609人、99歳が46人、100歳が31人、101歳以上が50人です。

30年度 特別会計補正予算

◆介護保険特別会計

問 国庫支出金の保険者機能強化推進交付金の内容は。

答 市町村が行う市町村の特別給付、地域支援事業、保健福祉事業などの充実を図るものです。高齢者の自立支援、介護重度化防止を図るため、地域包括支援センターが行っている地域支援事業の介護予防事業に充当します。

問 介護度別の人数は。

答 30年3月時点で、要支援1が266人、要支援2が377人、要介護1が871人、要介護2が729人、要介護3が642人、要介護4が588人、要介護5が536人で、合計4009人です。

31年度 一般会計予算

〔歳入〕

・市税

問 瀬波温泉の活性化のため、例えば、入湯税の税率を3倍に上げることができませんか。

答 地方税法では、入湯税の制限税率を規定していませんので、法律上は税率を上げることが可能です。

【歳出】

・民生費

問 市民後見推進事業で、社会福祉協議会では法人後見人を行っています。後見人を受けている人数は。

答 5人と聞いています。なお、社会福祉協議会でも受けられる人数が限られており、5人以上だと難しくなります。

火葬場建て替えの見通しは



判断能力が不十分な人の保護・支援を法人が行う「法人後見制度」

今後の見通しは。

答 全体的な見直しは難しいところもある施設ですが、建設場所の選定も含め、10年くらいかかるものと考えています。

問 これから先10年間、現在の火葬場3施設の耐久性が心配です。建設計画の耐倒しは。

答 火葬場も含め市内にある公共施設等287施設の総合的な見直しについて、31年度内の実施を検討しています。

問 西神納地区で、以前から

問 発達障害者支援事業のペアレントトレーニングでは、どのようなところに重点を置いていますか。

答 発達障害や発達障害が疑われる子どもに対する親の対応の仕方、特に子どもの行動に着目しながら、親がどのような態度を取ったら良いのかに重点を置いています。

・衛生費

問 昨年度、市内に火葬場検討委員会を設置し、施設の新築を考えているようですが、

1ク会議において、高齢者虐待の把握状況は。

答 高齢者虐待の通報があると地域包括支援センターの職員が対応します。昨年度は20件の通報があり、そのうち13件を虐待と判断し対応しました。

問 認知症カフェの参加状況は。

答 地域包括支援センターによる直営のほか各支所で行っているものも合わせ、28年度は31回の開催で参加延べ人数362人、29年度は35回で575人、30年度は前年よりは少し増える見込んでいます。

◆条例改正 2件

◆条例廃止 2件

30年度 一般会計補正予算

30年度 特別会計補正予算

◆国民健康保険特別会計

◆後期高齢者医療特別会計

31年度 特別会計決算

◆国民健康保険特別会計

◆後期高齢者医療特別会計

以上を中心に審査しました。

経済建設常任 委員会所管分

- ◎川村 敏晴 ○小田 信人
- 川崎 健二 山田 勉
- 本間 善和 竹内喜代嗣
- 小林 重平 大滝 久志

◆村上市森林環境整備基金条例制定について

問 積立金500万円の根拠は。

答 31年度から交付される森林環境譲与税の歳入予定を3千万円としています。それを充当する事業として森林整備、啓発等の事業に2500万円を予定しており、その残余金500万円を基金として積み立てるものです。

30年度 一般会計予算

【歳出】

・商工費

問 住宅リフォーム事業補助金について、後継者不足・人材育成の観点から、伝統ある在来工法による修繕など内容充実の検討は。

答 今後、雇用や人材育成の

面からも職業訓練校等と協議して行いたいと思います。

30年度 特別会計補正予算

◆蒲萄スキー場特別会計

問 落雷事故に伴う補正ですが、損害保険の対応は。

答 全国市有物件災害共済会に加入しており、現在保険申請中ですが、破損した機器類の耐用年数の関係から満額にならない可能性があります。このため、給付額が確定するまでは額が未定であるため一

市道の無電柱化始まる

般会計繰入金で対応します。

問 今シーズンは歴史的少雪でしたが、稼働状況は。

答 落雷事故で1日間休業しましたが、営業予定70日です。昨年度の入込客数は9千人ですが、今年度は3月1日現在で8615人、残りの営業日が10日間ですので前年並みになると予想しています。

31年度 一般会計予算

【歳入】

・使用料及び手数料

問 山北道の駅の販売手数料794万円の内訳は。

答 市内業者20%、市外業者30%で、平均25%で積算しています。この割合は、「朝日みどりの里条例」の規定を参考にして上限30%とし、市内経済に配慮し、市内業者を少し低くしています。

問 六斎市の出店数が年々減少しています。本市の観光の目玉でもあり、道の駅に出店している方々との連携など、出店数を増やすような施策は。

答 大祭などの出店数も高齢化により年々減少していますので、検討したいと思います。・諸収入



出店数減少への対策が急務の「六歳市」

問 村上市森林組合の事務所解体に当たり、設計費の負担金が計上されていますが、今後の予定は。

答 31年度に解体設計、32年度は市と森林組合の負担額の調整を行い、33年度に解体し建物を完成する予定です。

【歳出】

・労働費

問 若年者職業自立支援事業で、引きこもりの人への対応は。

答 青少年健全育成センター

答 現在ある電柱の地下埋設化を進める設計業務で、黒堀通り（市道安善寺線）を予定しています。

31年度 特別会計予算

◆下水道事業特別会計

問 市全体の下水道の水洗化率は。

答 各4月1日現在で、27年は68・0%、28年は69・4%、29年は70・3%、30年は71・9%です。

- ◆市道路線の認定 1件
- ◆市道路線の変更 1件
- ◆市道路線の廃止 1件
- ◆条例改正 3件

30年度 特別会計等補正予算

- ◆下水道事業特別会計
- ◆集落排水事業特別会計
- ◆簡易水道事業特別会計
- ◆下水道事業会計

31年度 特別会計等予算

- ◆蒲萄スキー場特別会計
- ◆集落排水事業特別会計
- ◆簡易水道事業特別会計
- ◆下水道事業会計

以上を中心に審査しました。

平成31年 第1回定例会 議決結果

平成31年第1回定例会が、2月19日から3月14日までの24日間の会期で開催され、市長側提案55件、議会側提案の報告2件、議員発議3件を議決し、閉会しました。

議案審議結果

| 議案番号 | 事 件 名 | 結 果 | 表 決 | 議案番号 | 事 件 名 | 結 果 | 表 決 |
|---------|------------------------------------------------|------|-----------------|-------|------------------------------------------------------------|------|------|
| 議員発議第1号 | 村上市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 | 全会一致 | 議第23号 | 村上市職員の寒冷地手当の支給に関する条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議員発議第2号 | 村上市議会議員定数条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 | 賛成多数 | 議第24号 | 村上市青少年健全育成センター条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議員発議第3号 | 天皇陛下御即位三十年を祝す賀詞に関する決議 | 原案可決 | 全会一致 | 議第25号 | 村上市体育施設条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第1号 | 村上市教育長の任命について（遠藤友春：再任） | 原案同意 | 全会一致 (無記名投票) | 議第26号 | 市有財産の譲与について（コミュニティセンターあけぼの） | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第2号 | 村上市教育委員会委員の任命について（横山 吉夫：新任） | 原案同意 | 全会一致 (無記名投票) | 議第27号 | 村上市長寿祝金等支給条例制定について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第3号 | 専決処分承認を求めることについて（専第3号 平成30年度村上市一般会計補正予算（第6号）） | 原案承認 | 全会一致 | 議第28号 | 村上市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第4号 | 平成31年度村上市一般会計予算 | 原案可決 | 賛成多数 | 議第29号 | 村上市保健センター条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第5号 | 平成31年度村上市土地取得特別会計予算 | 原案可決 | 全会一致 | 議第30号 | 荒川かなや夕映えの家条例を廃止する条例制定について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第6号 | 平成31年度村上市情報通信事業特別会計予算 | 原案可決 | 全会一致 | 議第31号 | 村上市岩船沖洋上風力発電推進委員会条例を廃止する条例制定について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第7号 | 平成31年度村上市蒲萄スキ一場特別会計予算 | 原案可決 | 全会一致 | 議第32号 | 市道路線の認定について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第8号 | 平成31年度村上市国民健康保険特別会計予算 | 原案可決 | 賛成多数 | 議第33号 | 市道路線の変更について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第9号 | 平成31年度村上市後期高齢者医療特別会計予算 | 原案可決 | 賛成多数 | 議第34号 | 市道路線の廃止について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第10号 | 平成31年度村上市介護保険特別会計予算 | 原案可決 | 賛成多数 | 議第35号 | 村上市森林環境整備基金条例制定について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第11号 | 平成31年度村上市下水道事業特別会計予算 | 原案可決 | 賛成多数 | 議第36号 | 村上市水道布設工事監督者の配置及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第12号 | 平成31年度村上市集落排水事業特別会計予算 | 原案可決 | 賛成多数 | 議第37号 | 村上市上水道条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第13号 | 平成31年度村上市簡易水道事業特別会計予算 | 原案可決 | 賛成多数 | 議第38号 | 村上市簡易水道条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第14号 | 平成31年度村上市上水道事業会計予算 | 原案可決 | 賛成多数 | 議第39号 | 平成30年度村上市一般会計補正予算（第7号） | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第15号 | 損害賠償の額を決定し和解することについて（国道7号勝木地内における公用車による交通死亡事故） | 原案可決 | 全会一致 | 議第40号 | 平成30年度村上市情報通信事業特別会計補正予算（第3号） | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第16号 | 損害賠償の額を決定し和解することについて（国道7号勝木地内における公用車による交通死亡事故） | 原案可決 | 全会一致 | 議第41号 | 平成30年度村上市蒲萄スキ一場特別会計補正予算（第1号） | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第17号 | 村上市議会議員及び長の選挙における選挙運動用ピラの作成の公営に関する条例制定について | 原案可決 | 全会一致 | 議第42号 | 平成30年度村上市国民健康保険特別会計補正予算（第3号） | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第18号 | 村上市集落集会所施設条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 | 全会一致 | 議第43号 | 平成30年度村上市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第19号 | 村上市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 | 全会一致 | 議第44号 | 平成30年度村上市介護保険特別会計補正予算（第4号） | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第20号 | 村上市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 | 賛成多数 | 議第45号 | 平成30年度村上市下水道事業特別会計補正予算（第3号） | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第21号 | 村上市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 | 賛成多数 | 議第46号 | 平成30年度村上市集落排水事業特別会計補正予算（第3号） | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第22号 | 村上市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について | 原案可決 | 全会一致 | 議第47号 | 平成30年度村上市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号） | 原案可決 | 全会一致 |
| | | | | 議第48号 | 平成30年度村上市上水道事業会計補正予算（第2号） | 原案可決 | 全会一致 |

※網掛けの議案は次ページに賛否を掲載しています。

各議員の賛否

議案審議結果のうち、賛否が分かれた等の網掛けの議案について、議員の賛否を公表します。

◎：会派の代表者 *：会派の会計責任者

| 議案番号 | 鷺ヶ巣会 | | | | | | 新政村上 | | | | 清流会 | | | | 市政クラブ | | 高志会 | | 日本共産党 | | 賛否結果 | | | |
|---------|-------|------|------|------|-------|------|------|-------|-------|------|-----|------|-------|------|--------|------|------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|----|
| | ◎板垣一徳 | *渡辺昌 | 大滝国吉 | 小田信人 | 鈴木いせ子 | 本間善和 | 河村幸雄 | ◎長谷川孝 | *大滝久志 | 佐藤重陽 | 山田勉 | 木村貞雄 | ◎川崎健二 | *平山耕 | ※1三田敏秋 | 小林重平 | 鈴木好彦 | ◎川村敏晴 | *小杉和也 | ◎尾形修平 | *小杉武仁 | ◎竹内喜代嗣 | *稲葉久美子 | 賛成 |
| 議員発議第2号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 17 | 5 |
| 議第4号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 20 | 2 |
| 議第8号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 20 | 2 |
| 議第9号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 20 | 2 |
| 議第10号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 20 | 2 |
| 議第11号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 20 | 2 |
| 議第12号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 20 | 2 |
| 議第13号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 20 | 2 |
| 議第14号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 20 | 2 |
| 議第20号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 20 | 2 |
| 議第21号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 20 | 2 |

※1 議長は地方自治法第116条の規定により表決に参加しません。

陳情の審査結果

| 件名 | 陳情者 | 所管委員会 | 審査結果 |
|-----------------------------------------------------------------------|----------------------------|---------------|-------------|
| 全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める | 日米地位協定を見直す会 共同代表 難波 希美子 | 総務文教 常任委員会 | 意見の一致を見なかった |

※陳情は所管常任委員会の協議会で審査され、常任委員全員の了承で、願意了承となります。

教育長と教育委員会委員が決まりました

教育長と教育委員会委員の任期満了により、次の方が議会で同意されました。



教育長
えんどう ともはる
遠藤 友春 氏

任期3年
令和元年5月21日～
令和4年5月20日



教育委員会委員
よこやま きちお
横山 吉夫 氏

任期4年
令和元年5月21日～
令和5年5月20日

教育委員会は、市長から独立した行政機関として位置付けられているため、教育長および教育委員会委員は、議会の同意を得て、市長が任命しています。

定数22人に減員し改革を推進

— 議会改革調査研究特別委員会 中間報告 —

議会改革調査研究特別委員会は、

議会基本条例を基に議会改革等について調査・研究することを目的として、28年9月議会で設置されました。30年3月には、それまでの検討結果として、正副議長の体制や議員の身分、政務活動費の透明性の確保などについて、全員協議会にて中間報告を行ったところです（30年5月15日発行の市議会だより12ページ参照）。その後、議員定数と議員報酬については、重要課題として全議員に対するアンケート調査を行いながらも、専門的知見を持つ5人の有識者の方々に「議員定数と報酬のあり方についての調査会」という調査会形式で検討を依頼しました。その検討の結果、「定数については22人、報酬については現状維持が望ましい」との答申を受けました。

前回の中間報告からこれまでの検討内容は次のとおりですが、「今後議会改革についての調査・検討は継続すべき」として、31年3月までとされていた検討期間を更に1年間延長することとなりました。

【議員の政治倫理】

・倫理条例は制定せず、議会基本条例第22条（議員の政治倫理）に、活動や運営のすべてに対して市から補助金・助成金を受けている団体等の正副代表、理事、監事その他役員には就任しないこととする規定を追加する。

【議員定数】

・議員アンケートの結果と調査会の答申を踏まえて「22人」、広い地域で市民の意見を反映させるために現状の「26人」の2つの意見があり、賛成多数で、議員定数を4人減の「22人」とする。

【議員報酬】

・現状維持が望ましいとした答申と議会・議員に求める附帯意見（※）を踏まえて、現時点では「現状維持」としつつ、検討を継続する。

※附帯意見（要約）

①議員活動の改善により報酬増の余地がある、②議会・議員活動の一層の情報公開、③議会のあり方・考えを示す、④議員個人の自己点検・評価を徹底し公開する

「議員定数の削減(案)」にパブリックコメントで寄せられた意見(要約)

案 件：村上市議会議員定数条例の一部を改正する条例(案)
概 要：議員定数を「26人」から「22人」に減員する。
募集期間：平成31年2月21日～3月6日(14日間)
意見の件数：8件

【意見1】議員定数20人で市民の理解が得られると考える。

【意見2】議員定数削減に賛成で18～20人が適正。理由は、①人口減少の進行、②新発田市の人口と議員定数との比較、③議会活動が活発とは思えないこと、④市内の区長数が多く、議員の地域活動を補える、⑤通年議会になれば議会活動に時間を割けること

【意見3】多様な市民の意見を反映する機会が減る。議員定数の削減は、議員活動や能力に対し第三者機関による評価制度ができてから検討でもよい。

【意見4】村上市は県内随一の広大な面積を有する。市民全体に平等に政治の光を与える議員定数の削減は慎重に検討すべき。

【意見5】少子化の中、議員定数削減は自然な流れ。定数を減らしてでも、意欲やアイデアのある若い世代が輝ける村上市であってほしい。

【意見6】定数削減では解決しない根本的問題があると思う。地域の利益代表から市全体の将来を見据えた議会になってほしい。

【意見7】人口減少を踏まえ議員定数削減に大賛成。欠員の状態でも議会はうまく動いている。また、議員活動の積極性も議員個々でその差が明確である。

【意見8】議員定数削減には賛成。ただし「市民感情」ではなく、論理的・事実関係的な判断を望む。委員会の構成委員数や、人口、活動面積の点からも22人以上は必要。3常任委員会で各委員会7人程度を最低限確保する必要はある。

議長交際費の支出状況

村上市議会では、「村上市議会議長交際費の支出基準」を定め、議長交際費の適正かつ公正な支出に努めています。平成30年度の議長交際費の支出状況は次のとおりです。各月の支出内容につきましては、市議会ホームページ（「村上市議会議長交際費」で検索）をご覧ください。

| 月 | 項目 | 祝儀 | 会費 | 弔慰 | 見舞い | 接遇 | 贈答 | その他 | 月計 |
|-----|--------|---------|--------|--------|--------|----|--------|--------|---------|
| 4月 | | | 21,406 | 26,200 | 5,000 | | 44,428 | | 97,034 |
| 5月 | | | 23,703 | | | | | 54,500 | 78,203 |
| 6月 | | | 2,000 | 10,000 | 5,000 | | | 6,000 | 23,000 |
| 7月 | | | 4,200 | | 5,000 | | | | 9,200 |
| 8月 | | | 5,000 | | | | | | 5,000 |
| 9月 | 10,000 | 5,000 | 20,000 | | | | 7,290 | | 42,290 |
| 10月 | | 8,476 | 10,000 | | | | 38,856 | | 57,332 |
| 11月 | | 10,000 | | | | | 5,352 | | 15,352 |
| 12月 | | 11,464 | | | 10,000 | | | | 21,464 |
| 1月 | | 8,510 | | | 5,000 | | 2,676 | | 16,186 |
| 2月 | | 51,233 | 10,000 | | | | | | 61,233 |
| 3月 | | | 10,000 | | | | | | 10,000 |
| 合計 | 10,000 | 150,992 | 86,200 | 30,000 | | 0 | 98,602 | 60,500 | 436,294 |

祝儀：記念式典、総会、行事などへのお祝いに係る支出

接遇：議会への来客贈いなどに係る支出

会費：記念式典、総会、行事などへの参加に係る支出

贈答：議会運営上必要な相手への贈答に係る支出

弔慰：議会関係者などに対する香典などに係る支出

その他：市花火大会協賛花火代等

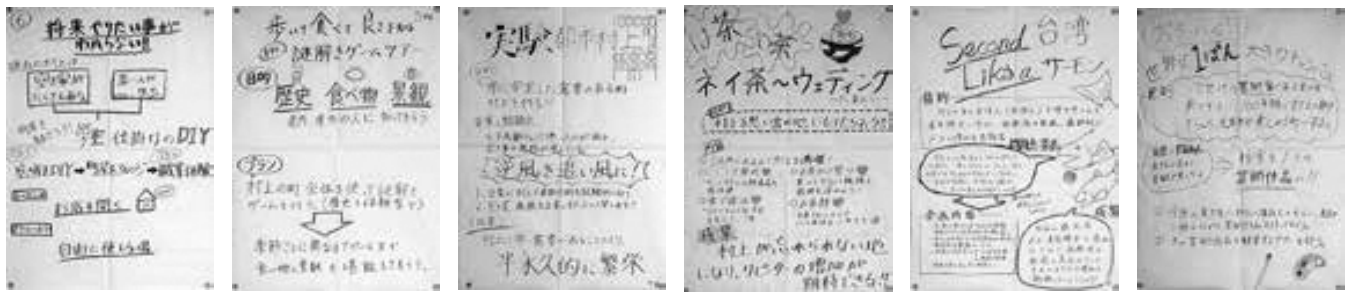
見舞い：議会関係者の病気などに対する見舞金、災害などによる見舞金に係る支出

議会基本条例改正(案)のパブリックコメントを行います

村上市議会では、議会および議員の活動原則等の基本的事項を定めた活動規範であり議会の最高規範である「議会基本条例」のうち、「議員の政治倫理」について定めた第22条を改正することとして結論を得ました。

つきましては、以下のとおりパブリックコメントを行いますので、皆様のご意見をお聞かせください。

| | |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 案件名 | 村上市議会基本条例の一部を改正する条例(案) |
| 募集期間 | 5月15日(水)～6月4日(火) |
| 概要 | <p>村上市議会では、議会改革調査研究特別委員会において、「議員の政治倫理」について検討してきました。その結果、議員倫理条例を新規制定せず、「議会基本条例」の第22条(議員の政治倫理)に、第2項として下記の“ ”部分を加える改正を行うことにより、議員の倫理観を一層高めるとともに、その姿勢を示すこととして結論を得ました。</p> <p>【改正内容】 (議員の政治倫理) 第22条 議員は、市民全体の代表者としてその倫理性を常に自覚し、品位の保持に努め行動しなければならない。 2 議員は、市からの活動や運営のすべてに対して補助金及び助成金の交付を受けている団体等の正副代表、理事、監事その他役員には就任しないものとする。</p> |
| 意見を提出できる人 | <ul style="list-style-type: none"> ・市内在住の人 ・市内に勤務、通学している人 ・市内に事務所または事業所を有する個人および法人その他団体 |
| 条例案の閲覧・意見書の入手方法 | 議会事務局・各支所地域振興課総務管理室での閲覧のほか、市議会ホームページでも閲覧・ダウンロードできます。 |
| 意見書の提出方法 | 意見書(所定の様式)に住所、氏名、電話番号、意見を記入し、持参、郵送、FAX、電子メールのいずれかの方法で提出してください。 市ホームページの入力フォームからも送信できます。 |
| 提出先 | <p>村上市議会事務局 住所：〒958-8501 新潟県村上市三之町1番1号 FAX：0254-53-3840 電子メール：gikai@city.murakami.lg.jp</p> |
| その他 | お寄せいただいた個人情報は、他の目的には使用しません。また、個別回答は行いません。 |



市議会では、30年度の取り組みとして、市内4つの各高校に議員が出向いて懇談する「高校生と議会との懇談会」を順次実施しました。

本年1月29日には、村上中等教育学校において、5年生が昨年春から授業で取り組んできた「10年後の村上に対してできること」をテーマに、生徒77人による12の各グループが地域の活性化への企画書を作成し、その目的や実現への可能性、期待される成果などについて発表を行いました。

市議会からは三田敏秋議長をはじめ8人の議員が出席して、企画書の完成にあたってのアドバイスや、それぞれの企画の発表後には、取り組みへの課題や実現性など、感想が述べられました。

生徒が作成した企画書のうち、その一部をご紹介します。

〈村上ラッピングバス計画〉

外観や内装を町屋風にしたラッピングバスを、期間限定で新潟や酒田の方まで走らせて、村上の知名度アップをどんどん図る。また、普段は市内で運行して観光客に利用してもらい、お土産や食べ物の販売、車内での飲食により、村上の魅力を五感に訴え掛ける。

〈世界で一番大きなキャンパス〉

学校統合により閉校となった多くの旧校舎を活用するため、美術大学生に村上に滞在してもらい、村上の魅力をそれぞれの旧

10年後の地域活性化へ提案

高校生と議会の懇談会を開催（村上中等教育学校）

高校生と議会の懇談会を終えて

議会運営委員会委員長 尾形 修平

人口減少が進む中、「一人でも多くの生徒に地元に残ってもらいたい。進学・就職のために一時的に故郷を離れても、将来的には戻ってほしい」との願いも込めて、生徒たちと本音の議論を交わしました。

やはり「卒業後は市内を離れる予定」との生徒が7～8割でしたが、本市の魅力については皆さんが感じており、「条件が揃えば帰郷したい」との声も数多くいただきました。私たちはその願いに応えるべく一層の努力をし、議会として今後の市政発展に取り組んでいくことを決意しました。

校舎を使って芸術作品を制作してもらおう。さらに、それらを巡る鑑賞ツアーを継続していくことで、100年続く村上の魅力となるのではないかな。

〈実験都市 村上〉

少子高齢化や人口減少、空き屋や廃校の増加の問題などを、「逆風を追い風に」と考えた。日本の縮図と言える村上で、企業に最新技術の導入試験を行ってもらったり、空き屋や廃校舎をオフィスとして貸し出す。常に需要があることで、半永久的な繁栄が図られる。



悲願達成 森林環境税が創設

全国森林環境税創設促進議員連盟の取り組み

3月27日、参議院において「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が成立しました。これにより、村上市議会が事務局を担う「全国森林環境税創設促進議員連盟」の長年の悲願である「森林環境税の創設」が達成されました。

◆「全国森林環境税創設促進議員連盟」とは？

平成6年10月、旧山北町議会の提唱により「森林交付税創設促進全国議員連盟」として結成。名称変更を経て、現在、全国353市町村議会が加入しています。森林の持つ公益的機能と役割を広く国民に訴えるとともに、森林・林業・山村対策の抜本的な強化をはかるため、新たな税財源である「全国森林環境税」の導入に向け、さまざまな活動を展開してきました。

■森林環境の現状は？

国土面積の3分の2を占める森林は、木材等林産物の供給をはじめ、地球温暖化防止や国土保全、水資源の涵養、土砂災害防止、生物多様性保全、自然環境の保持など多様な公益的機能を担い、国民の関心と期待

は大きなものとなっています。

しかしながら山村地域の自治体では、木材価格の暴落・低迷や林業従事者の高齢化・担い手不足など林業にとって厳しい状況に加え、過疎化・少子高齢化が進行する中、山村地域の活性化に取り組みするための財源確保が課題となっています。

■森林環境税制度の概要は？

この法律は「森林整備等のために必要な費用を、国民一人一人が広く等しく負担を分任して森林を支える仕組み」として、令和6年度から年額1千円が個人住民税と併せて賦課徴収されます。

集められた税収(約600億円)

は、①森林整備、人材育成・担い手確保、②木材利用の促進や普及啓発の費用に対し、「森林環境譲与税」として一定の基準で案分し、都道府県・市町村に交付されます。

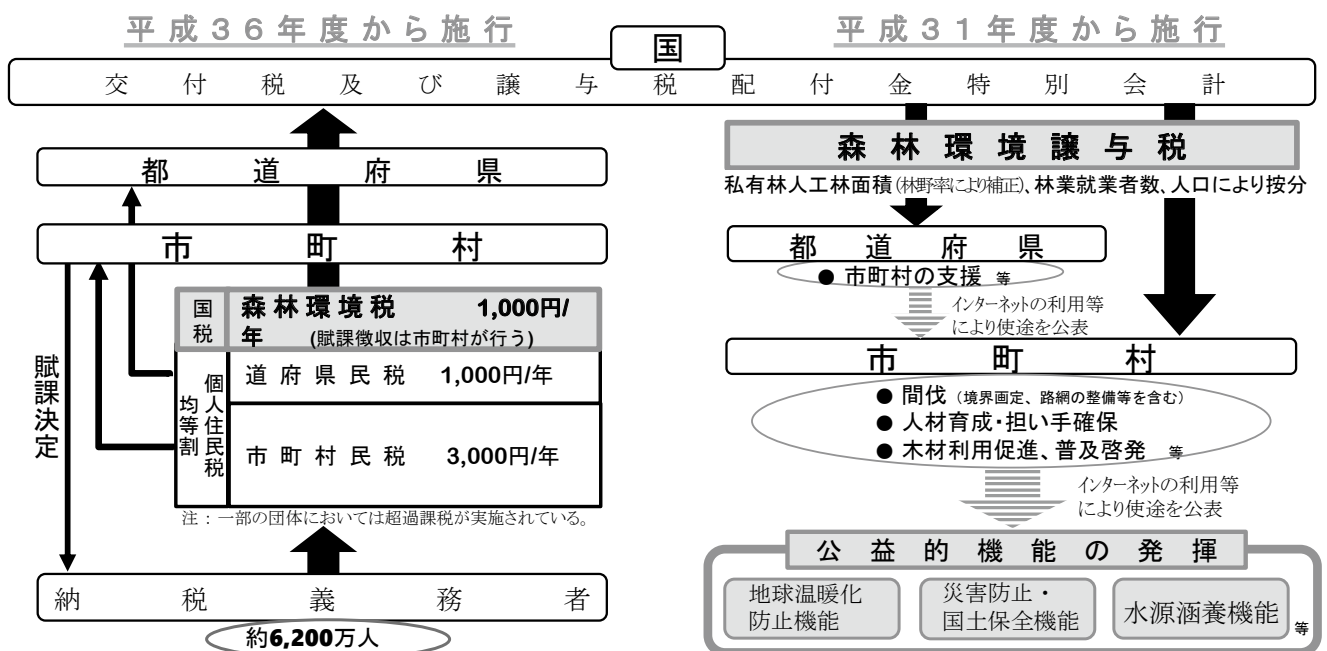
なお、森林環境譲与税は、平成31年度から先行して実施されますが、森林環境税が課税されるまでの間(令和5年度まで)の財源は、暫定的に譲与税特別会計における借入れにより対応することとしています。

森林環境税および森林環境譲与税の制度

[出典：林野庁資料]

パリ協定の枠組みの下におけるわが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から、森林環境税及び森林環境譲与税を創設する。

【制度設計イメージ】



市議会では、定例会の会期が終了すると各常任委員会に分かれ、行政課題など各所管事項について調査しています。

市政をチェック!

閉会中事務調査

閉会中事務調査



村上小学校内にある「ことばとところの相談室」では、遊びと学びを通して、「コミュニケーション能力や自己コントロール力」を身に付け、言葉や発達に不安がある子どもたち一人一人の個性を活かし、豊かな生活を送るためのサポート体制が整っています。

子どもの異変への早期対応が大切です。この相談室の取り組みが子どもと家族を支え、学びを深めながら、子ども自身の強く生きる力が育まれているように感じました。

総務文教常任委員会
個性を生かす
学びの支援



「障がい児の学童保育」とも呼ばれる放課後等デイサービス。市内3つの事業所（おひさま、カレイドスクエアパーク村上、こども発達支援所はる）を訪問しました。児童の障がいに対する相談や保育園等の訪問、地域との交流などが行われ、学校とも連携し、障がい児を支える取り組みがしっかりと行われています。

3施設が目指す「生きる力」の育成支援によって成長する障がいのある子どもたちを見守っていききたいと感じました。

市民厚生常任委員会
「生きる力」の
サポートを



新年度から森林経営管理法が施行され、さらに森林環境譲与税が歳入となること等から、今後の林業振興に期待が高まっています。しかしながら、今後の職員体制は最盛期の半分以上であり、林業アカデミーの必要性や官民連携による施策が必要と感じました。

経済建設常任委員会
林業振興の
期待に応える

新潟県の素材生産の約半分を担う本市の林業に係る森林環境等の現状を把握するため、新潟県森林研究所と下越森林管理署村上支署で現状等を伺いました。

| 常任委員会 | 調査日 | 調査事項 |
|-----------|-------|--------------------------------------------------------|
| 総務文教常任委員会 | 1月30日 | ことばとところの相談室の現況等について |
| 市民厚生常任委員会 | 2月4日 | 放課後等デイサービスの現状と今後の課題についての現況調査 |
| 経済建設常任委員会 | 1月30日 | 新潟県森林研究所の事業内容について 下越森林管理署村上支署管内における国有林の現況及び業務内容について |



広報特別委員会委員が
おじゃましました！

看護師を目指し充実した毎日

わた なべ もえ
渡辺 萌さん

(新潟看護医療専門学校村上校3年)



看護師という仕事は、とても大変な仕事です。看護師不足も社会問題となっています。私が看護師を目指した動機は、大好きな祖母や周囲の方が高齢化し、病気になって困っている様子を多く見て「人の役に立つ」仕事がしたいと思い、地元の看護学校への入学を決めました。

学校では、地域医療・チーム医療を中心に、より充実した実践教育により、「地域医療に貢献する実践力のある看護師」を目指しています。在校生は、村上市、新発田市、胎内市など地元出身者が半数以上ですが、他県からの学生もいます。

学生の多くが村上駅と坂町駅からのスクールバスを利用して通学しています。私は、自宅が村上駅から遠いこともあり、通学には自家用車を使っています。

この春から3年生となり、5月から12月までは、市内の医療機関で実習が続きます。実習先では、患者さんの体調やさまざまな数値から、適切な看護を考えることが毎日の課題となっています。

来年2月に国家試験があり、そして3月には卒業となります。必ず試験に合格して、看護師として地域の医療に貢献できればと思います。

乾杯条例PRコースターが完成



村上市議会では初めての議員提案による政策条例として29年3月に制定された「村上市地酒等による乾杯を推進し村上の食文化を振興する条例」(通称：鮭・酒・人情のまち 村上市乾杯条例)。地酒など地元の飲み物による乾杯の習慣を広めることで村上の食文化を盛り上げ、地域経済の発展に貢献することを目的としています。

市では、このほど、村上の物産や観光を知ってもらおうと、丸型ペーパーコースターを作成し、希望する市内飲食店に配布しました。

このような取り組みを通じ、農林水産物や物産などの生産や加工、販売などが促進されることが期待されます。

令和元年 第2回定例会のお知らせ(予定)

| | |
|--------------------------------|-------------------------------|
| 6月25日(火) | 請願・陳情の提出期限(正午まで) |
| 7月9日(火) | 定例会初日(本会議) |
| 11日(木)、12日(金) 16日(火)、22日(月) | 一般質問(本会議) |
| 23日(火) | 総務文教常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会 |
| 24日(水) | 市民厚生常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会 |
| 25日(木) | 経済建設常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会 |
| 29日(月) | 一般会計予算・決算審査特別委員会 |
| 31日(火) | 定例会最終日(本会議) |

*この日程は変更されることがあります。
*開会時間は午前10時です。